

宮崎県の養豚場で豚熱の患畜を確認 (宮崎県初、国内103例目)

【概要】

所在地 : 宮崎県都城市

飼養状況 : 約5, 500頭

経緯 : 4月8日、農場において異状が見られるとの通報を受け、立入検査を実施。

豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施した結果、4月10日に豚熱の患畜であることが判明。

<管内での野生いのしし豚熱感染情報>

発見・捕獲地点	発見・捕獲日	状態	性別	体長	検査日
大垣市上石津町地内	R8.4.1	有害捕獲	雄	140cm	R8.4.3

農場を守るために

●豚熱抗体を獲得維持させる

●ウイルスを農場・豚舎に持ち込まない

- ・農場周辺の環境を整備(防護柵の点検と修繕、定期的な除草)
- ・豚舎の衛生管理を徹底(特に離乳舎・分娩舎)

更衣と長靴の履き替え

ネズミ等の小動物が入る隙間を塞ぐ等の定期的な点検と修復

・消毒の徹底

消毒液の定期的な交換及び適切な濃度の保持

衣服及び長靴の消毒は汚れを落としてから実施

消石灰等で定期的に消毒(農場外縁部・畜舎周辺)

・豚導入時の隔離及び健康観察

👉 ワクチン未接種豚、接種後抗体が十分に上がっていない豚がいる豚舎については、特に上記バイオセキュリティレベルをあげましょう！

異状があれば直ちに家畜保健衛生所に連絡をお願いします。

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話番号 : 058-201-0530

時間外・夜間・休日は090-7024-5269

